

東京都立水元小合学園

令和7年7月18日（通算129号）

東京都立水元小合学園 校長 小池 巳世

学校 日々前進 日々真心
平成27年4月開校

SNS

随時更新中



有意義な夏休みを！

学校経営担当副校長 川俣 幸子

4月からの学習では、就業技術科の皆さんは、とうきょうオリエンテーションにてクラスの絆を深め、教科を始め職業に関する専門教科や就業体験・現場実習の中で、就労に向けて力を付けてきました。肢体不自由教育部門の皆さんは、日々の学習を通じて生活面やコミュニケーションのスキルを伸ばし、学びや気づきを深めてきました。それらの学びを修学旅行や校外での学習にも生かしてきました。まさに『継続は力なり』です。4月からの自分の成長や学習の成果を感じてください。

明日から夏休みが始まります。大きな目標でなくて良いので、約40日間継続して取り組むことができる目標を立てて過ごしてください。学校での学習の成果を家庭でも生かしたり、読書をしたり、手伝いをしたりするなど、一人でも良いし、家族の方と一緒に取り組んでも良いです。『継続は力なり』、小さな積み重ねが大きな自信につながっていきます。夏休み明けに皆さんから話を聞くことが楽しみです。



学校の玄関には、就業技術科のボランティア委員会が植えたひまわりが満開に咲いています。バルコニーでは、肢体不自由教育部門の生徒が植えたとうもろこしが背を伸ばしてきています。9月にはどんな姿に成長しているのか、こちらも楽しみです。

暑さ対策を行い、事故やけがに気を付けて、有意義な夏休みをお過ごしください。



学校閉庁日のお知らせ

本校では8月12日（火）から15日（金）までの4日間、「学校閉庁日」を設定しております。本期間中は外部に関わる業務は行いませんので、連絡等の際は御注意ください。なお、期間中に児童・生徒に関わる緊急事態が生じ、やむを得ず学校との連絡が必要な場合は、下記連絡先へ御連絡をお願いいたします。御連絡をいただいた際に留守番電話となっていた場合は、メッセージをお残しいただければ折り返し御連絡いたします。御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

- 肢体不自由教育部門に関すること：佐々木副校長 電話番号 080-4194-7815
- 就業技術科に関すること：荒金副校長 電話番号 080-4194-8977

肢体不自由教育部門

中学部3年生 修学旅行

中学部3年生担任 菅野 駿平

6月19日(木)から1泊2日の修学旅行に行ってきました。初日は、宿泊先である都市センターホテルでホテルランチをしてから東京タワーへ出かけました。東京タワー展望台では、とても良い天気の中、東京湾など少し遠くの景色も見て、学校の方角を皆で確かめました。透明ガラスになっている床に降り、真下に見える景色に高さを感じ、びっくりした表情を見せる生徒もいました。お土産屋さんでは、じっくりと自分が欲しいものを選び、自分でお金を払い、店員さんとやり取りすることができました。ホテルに戻った後は、入浴と豪華な夕食を堪能しました。就寝前には、一つの部屋に集まって、ビンゴ大会をしました。お互いのカードの状況を確認しながら誰が一番に「ビンゴ!」になるか盛り上がりました。いつもと違う時間に仲間たちと過ごす、という楽しく貴重なひと時となりました。

2日目は、後樂園にあるスペーストラベルミュージアムTeNQに行きました。事前学習では、宇宙に関することをスライドで学びましたが、TeNQでは、星ごとに違う重力の違いを感じる体験ができました。また、一部屋の壁一面に映し出される宇宙空間は、まるで宇宙にいるかのような不思議な体験ができ、学校では学ぶことのできない経験がすることができました。

仲間と過ごした1泊2日の旅行は、最高の思い出となりました。



就業技術科

生徒会役員選挙

教務担当主幹 櫻田 裕子

7月3日(火)生徒会選挙を行いました。1年生6名、2年生6名の計12名の立候補がありました。立会演説会では、「学園に革命を起こします。」「学年を超えた新たな絆の芽生える学校にします。」「いじめのない笑顔あふれる学校にします。」「楽しい笑顔あふれる学校になるように頑張ります。」「自分の考えを伝え、他の人の意見を聞いて、よい学校にします。」と述べてくれました。水元小合学園がさらに活気あふれる学校になるように活躍を期待しています。

当選者から抱負を聞きました。「生徒会の仕事に責任をもって取り組みます。」「皆さんをサポートし、一生懸命頑張ります。」「落ちた人の分も頑張ります。」「楽しい笑顔あふれる学校になるように頑張ります。」「自分の考えを伝え、他の人の意見を聞いて、よい学校にします。」と述べてくれました。水元小合学園がさらに活気あふれる学校になるように活躍を期待しています。

学校では、18歳に選挙権が引き下げられたことに伴い、主権者としての育成を行うことが求められています。そのために、主権者として政治や社会のことに関心をもち、それを「自分のこと」として考えた上で選挙など主体的に参加する態度を育むように各教科等で指導を行っています。参議院議員選挙も近日あります。御家庭でも話題にしていただき、有権者として関心をもち、生活していけると良いと思います。

